国道208号　幡保（はたほ）自歩道整備事業

概　要

本事業は、歩道及び自転車通行空間を整備することにより、児童を含む歩行者等の安全・安心な歩行空間を確保するとともに、右折レーン設置により交差点における交通事故防止を図るものです。

現　状

当該箇所は、近傍に田口(たぐち)小学校及び3つの高校が立地し、児童を含む歩行者や自転車で通学する生徒により多数利用されていますが、歩道が未整備であるため、児童を含む歩行者等の安全が確保されていない状況となっています。また、右折レーンがないため、右折待ち車両による直進阻害が発生しています。

今　後

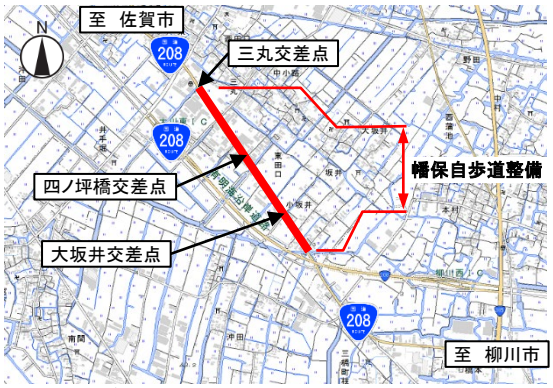
令和4年度は、調査設計、用地買収を推進します。

整　備　効　果

歩道の整備及び自転車通行空間の新設により、安心・安全な歩行空間の確保を図ります。

【位置図】

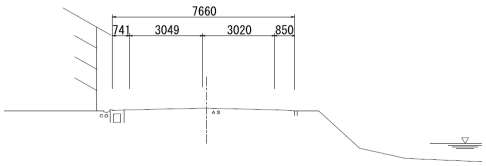
【位置平面図】



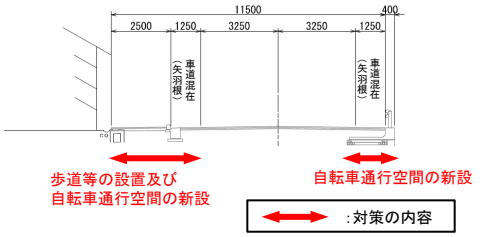
「この背景地図等データは、国土地理院の電子国土Webシステムから配信されたものである。」

【横断図】

（現況）



（計画）



【整備前状況写真】

歩道が無いため路肩を通行する歩行者